

令和元年9月6日

部・局長 各位

市長

令和2年度予算編成方針

令和新時代を迎え、国の経済状況は、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復が続いているものの、人口減少・少子高齢化に対する社会保障などの課題を抱えています。そのような中、国の経済財政運営と改革の基本方針においても、新たな時代への挑戦として「Society5.0」を掲げるなど、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる人間中心の社会の構築を目指しています。

本市におきましても、新たな時代を迎える中、令和3年度からスタートする新総合計画の策定にも今年度から着手し、「誇り高い、元気なまち沼津」の実現のため、市民の皆さんや民間事業者との連携を図るとともに、AIを積極的に活用するなど、次世代へとつなげる施策を計画的に展開していく必要があります。

「誰もが暮らしやすい沼津」を目指し、沼津駅周辺総合整備事業をはじめとする都市基盤整備はもとより、沼津御用邸記念公園や沼津港など地域資源を活用した沼津ならではの観光コンテンツの提供や、スポーツを活かした交流人口の増加に向けた取組、また、公共交通の活性化やフレイル予防の充実、教育環境の整備など、着実かつスピード感をもって、新たな時代に向けチャレンジしていかなければなりません。

新年度の予算編成に当たっては、このような時代の変革を捉え、市民ニーズを的確に把握し、緊急性・重要性を十分に考慮するとともに、選択と集中に努め、持続可能な地域社会の実現に向け、努力を惜しむことなく、まい進することを強く望みます。